

JeSU アンチ・ドーピング啓発推進事業

一般社団法人日本 e スポーツ連合(JeSU)ではeスポーツ連合の健全普及発展を目指して、様々な取り組みを行っております。その一つが、eスポーツ選手へのアンチ・ドーピングに関する知識の向上を目的とした「JeSU アンチ・ドーピング啓発推進事業」です。

JeSU は 2021 年より「日本アンチ・ドーピング機構(JADA)」に加盟し、2022 年 4 月より「独立行政法人日本スポーツ振興センター(JSC)」による「スポーツ振興くじ助成金」の助成を受けた「JeSU アンチ・ドーピング啓発推進事業」を開始しております。

●「スポーツ振興くじ助成」とは

toto / BIG / WINNER などスポーツくじの販売により得られる収益をもとに、地方公共団体やスポーツ団体が行う、スポーツの振興を目的とする事業に対して行われます。スポーツ振興くじ助成には、以下の 7 つの助成事業があります。

〈大規模スポーツ施設整備助成〉／〈大規模スポーツ施設整備助成〉／〈総合型地域スポーツクラブ活動助成〉／〈地方公共団体スポーツ活動助成〉／〈将来性を有する競技者の発掘及び育成活動助成〉／〈スポーツ団体スポーツ活動助成〉／〈国際競技大会開催助成〉

この中で JADA 加盟団体である JeSU は **スポーツ団体スポーツ活動助成** に含まれる〈ドーピング検査の推進〉の分野で助成の対象となっております。

●「スポーツ振興くじ助成」による JeSU 活動実績

実施日:2023 年 2 月 21 日

第 19 回アジア競技大会 e スポーツ競技の日本代表内定選手に対する講習会。

2023 年 9 月に中国・杭州で開催された第 19 回アジア競技大会では、e スポーツが初めて正式種目として実施されました。JeSU は、この大会に 4 種目 14 名の日本代表選手を派遣いたしました。

この競技大会への選手派遣に向け、2023 年 2 月 21 日に横浜市内でアンチ・ドーピングとインテグリティに関するセミナーを実施し、6 人の選手が参加しました。また当日会場で参加できなかった選手に対しては、後日オンラインで講習を実施しました。



アンチ・ドーピングは、トラディショナルスポーツと同様に e スポーツにも厳格な対応が求められる重要な規定です。アジア競技大会では、すべての出場選手に対して履修が義務付けられており、講習会では、禁止されている物質・薬品、違反した場合の処分などについて、JeSU アンチ・ドーピング部会より説明がありました。

実施日：2023 年 11 月 25 日、26 日

全国都道府県対抗 e スポーツ選手権 2023 KAGOSHIMA 会場でのアウトリーチ活動

全国都道府県対抗 e スポーツ選手権 2023 KAGOSHIMA では、ステージ横にアンチ・ドーピングの情報を発信するアウトリーチブースを設け、アンチ・ドーピングの情報を発信しました。



JeSU の医事委員会アンチ・ドーピング部会より 2 名の委員が現地入りし、2 日間にわたってアンチ・ドーピングの必要性に関する説明、リーフレットの配布、クイズの実施し、沢山の出場選手や来場者にアンチ・ドーピングの重要性などを発信しました。

またブースに設置したモニターでは、「スポーツ振興くじ助成」に関する広報ビデオを終日放映し、JeSU のアンチ・ドーピング啓蒙活動がスポーツ振興くじ助成を受けていることも発信しました。

JeSU では引き続き「JeSU アンチ・ドーピング啓蒙推進事業」を通じアンチ・ドーピングの重要性を選手及び一般来場者に広く発信し、e スポーツの健全な普及、発展に役立ててまいります。

スポーツくじ



私たちはスポーツ振興くじ助成を受けています。